

登録型枠基幹技能者 更新講習受講申込書

一般社団法人日本型枠工事業協会 講習会事務局 御中

私は、以下の通り貴協会主催の登録型枠基幹技能者更新講習の受講を申し込みます。
 申込に当たり「実務経験証明書(更新講習用)」（様式2）、「登録型枠基幹技能者講習修了証」の写し
 及び写真2枚を添付します。（写真は1枚この申込書に貼付し、他の1枚は添付します。）

(西暦) 年 月 日

氏名

㊞

(顔写真貼付)

3か月以内の
 正面・無帽
 無背景
 (3cm×2.4 cm)

1.受講希望場所	会場	2.講習日	(西暦) 年 月 日 ()		
(フリガナ) 3.申込者氏名			生年月日(西暦)・年齢		
			年 月 日	歳	
(フリガナ) 4.申込者住所	(〒 -) フリガナ住所 TEL: _____ (注)電話番号は土日・祝日を除く平日日中(9時～17時)に連絡が取れる番号をご記入ください。連絡が取れない場合受講できないこともあります。 FAX: _____				
5.(現在の)修了証番号・有効期限	第 号	初回講習の修了年月日	年 月 日		
	(西暦) 年 月 日	(西暦)			
(フリガナ) 6.所属会社名				(フリガナ) 担当者名	
	(注)所属会社は建設キャリアアップシステムに登録する所属会社と同一				
(フリガナ) 7.会社所在地	(〒 -) フリガナ住所 TEL: _____ (注)電話番号は土日・祝日を除く平日日中(9時～17時)に連絡が取れる番号をご記入ください。連絡が取れない場合受講できないこともあります。 FAX: _____				
8. 今後の連絡先(受講票、合格通知書等送付先) (いずれかの()内に○印してください)		()自宅 ・ ()会社			

※所属会社が(一社)日本型枠工事業協会(日本型枠)の会員かどうかお尋ねします。
 いずれかの()内に○印してください。会員の場合は支部名を記入してください。

所属会社は日本型枠の	()会員 支部名	()非会員
------------	-----------	--------

※所属会社が日本型枠会員の(専属)下請会社の場合、会員の証明をお願いします。

(会員証明欄)上記申込者の所属会社は当社の下請会社であることを証します。		
支部名	会社名	事業主名
		㊞

実務経験証明書(更新講習用)

(西暦) 年 月 日

1. 資質基準

下記の型枠工事に係る受講申請者の2. 経歴基準及び3. 資格基準は、記載に相違のないことを証明いたします。

証明者

会社名 印

役職名

氏名 印

受講申請者の フリガナ 氏名		証明者との関係	(上司・元請・本人)
フリガナ 所属会社名		生年月日 (西暦)	

2. 経歴基準(※実務経験年数は担当工事の工期ではない。1月1日から12月31日までの1年を示す。)

	実務経験年数(西暦)	実務経験(その年の代表的工事名)	作業内容	職長欄○
1	年 1月 1日～ 年12月31日			
2	年 1月 1日～ 年12月31日			
3	年 1月 1日～ 年12月31日			
4	年 1月 1日～ 年12月31日			
5	年 1月 1日～ 年12月31日			
6	年 1月 1日～ 現在			

- ※ 1) 6の欄 今回の更新講習受講予定日の年に従事した工事名等経験を記入。
 2) 1～5の欄 6の欄の年から1年づつ5年前にさかのぼって、その年に担当した主な工事名を記入。その年に従事した工事が複数あるときは「他○件」と記入。
 3) 職長欄 職長として担当した工事に○印を記入。

3. 資格基準

上記受講申請者が保有する下記の資格(保有する資格に○印をして下さい。)について、初めて受講した登録型枠基幹技能者講習又は直近に受講した更新講習以降、資格を喪失していないことを証明いたします。

- ・型枠施工1級技能士 ・1級建築施工管理技士 ・1級土木施工管理技士
 ・2級建築施工管理技士 ・2級土木施工管理技士

誓約欄

この証明事項に事実と相違がある場合には合格を取り消されても異存のないことを誓約いたします。

受講者氏名 印

登録型枠基幹技能者講習修了証（写）

（注）本人の氏名、修了証番号、有効期限が分かるように修了証の写しをこの用紙に貼り付けまたはこの用紙にコピーすること。

【記入例】

(様式2)

実務経験証明書(更新講習用)

(西暦) 2024年7月5日

1. 資質基準

下記の型枠工事に係る受講申請者の2. 経歴基準及び3. 資格基準は、記載に相違のないことを証明いたします。

証明者

会社名 日本型枠(株) 印
役職名 代表取締役
氏名 型枠 太郎 印

Table with 4 columns: 受講申請者のフリガナ氏名, フリガナ所属会社名, 証明者との関係, 生年月日(西暦). Contains details for 型枠 次郎 and 日本型枠株式会社.

2. 経歴基準(※実務経験年数は担当工事の工期ではない。1月1日から12月31日までの1年を示す。)

Table with 5 columns: 実務経験年数(西暦), 実務経験(その年の代表的工事名), 作業内容, 職長欄. Lists experience from 2019 to 2024.

- ※ 1) 6の欄 今回の更新講習受講予定日の年に従事した工事名等経験を記入。
2) 1~5の欄 6の欄の年から1年づつ5年前にさかのぼって、その年に担当した主な工事名を記入。その年に従事した工事が複数あるときは「他〇件」と記入。
3) 職長欄 職長として担当した工事に〇印を記入。

3. 資格基準

上記受講申請者が保有する下記の資格(保有する資格に〇印をして下さい。)について、初めて受講した登録型枠基幹技能者講習又は直近に受講した更新講習以降、資格を喪失していないことを証明いたします。

- 型枠施工1級技能士
2級建築施工管理技士
1級建築施工管理技士
2級土木施工管理技士
1級土木施工管理技士

誓約欄 この証明事項に事実と相違がある場合には合格を取り消されても異存のないことを誓約いたします。

受講者氏名 型枠 次郎 印